

平成30年度学校自己評価:重点目標、具体的方策、評価一覧

香川県立観音寺総合高等学校

資料1

4 よくできている 3 だいたいできている 2 少しかけている 1 ほとんどできていない

分 掌	今年度の重点目標	具体的方策	評価	
			10月	年間
総務部	PTA活動の活性化を図る。	研修旅行等の行事で多くの保護者がPTA活動に参加していただくよう呼びかける。PTAだよりで広報を行う。	3	3
教務部	統合により生じた諸問題を調整し、学校運営を円滑に進める	学校行事の運営や各業務において、統合により生じる問題等を調整・解決し、組織的・効率的に行えるよう協議したり見直したりする。	3	3
教育研究部	ユネスコスクールとしての取組を充実する。	SDGsを意識させながら、各教科の学習内容や生徒の活動内容を工夫させる。	3	3
生徒指導部	集団生活を営む上での基本的な生活習慣の育成	服装の整備(頭髪・装飾品・化粧品を含めた指導)、時間を守る。(始業・授業遅刻をなくす)	3	3
特別活動部	主体的に活動に取り組む生徒の育成	各活動に生徒が事前準備や実践に取り組む機会を増やす	3	3
進路指導部	生徒の進路設計を支援する進路指導の工夫	生徒の進路希望を考慮しつつ、業者やハローワークとの連携を図り、各種のガイダンス・説明会を適宜実施する。また、生徒の進路意識が高まるように、進路情報を提供する。	3	3
人権・同和教育部	校内人権・同和教育の充実	人権・同和教育LHR指導案の改訂を進める(生徒が活動できる場面を導入)	3	4
教育相談部	校内連携の充実や支援体制の強化を図り、要支援者にとって必要な支援を丁寧に行う。	各分掌との校内連携やSC・SSWとのケース会等を通し、役割分担しながら、それぞれの立場で為すべき必要な支援を丁寧に行う。	3	3
保健環境部	自己の健康管理を適切に行う	歯科検診、視力検査において要受診となった生徒が多いため、その2つの検診に関する事後措置を適切にとれるように指導する。そして、要受診者の受診率を上げ、健康の保持増進に努める。	3	3
教育情報部	情報モラルについて理解し、情報発信のICT技術を身につける。	HPやフェイスブック、インフォメーションボードへの情報に興味を持ち、情報を提供できるように努める。	3	3
事務部	学校施設の安全性向上	日常点検により危険・不良箇所を早期発見し、修繕・改善により安全性を向上させる。	3	3
1年団	基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、自ら考え進路選択できるようにする。	産業社会と人間やLHRや授業を通して、基本的な生活習慣を確立する。自らを客観的に理解し進路について調べていく姿勢を培う。	3	3
2年団	進路に応じた学力を身につけさせ、線路選択に向けて自分で考え、行動する力を養う。	提出物等の徹底により進路に応じた学力を身につけさせ、進路選択へ向けて前向きに取り組めるようにする。	2	3
3年団	進路目標に向かって努力を続けられる生徒の育成と社会人としての礼儀や言動を身につけさせる	自分を知り、進路について調べ進路を確実に決定していくのと同時に落ち着いた言動がとれるように指導していく。	3	3
いじめ	いじめの未然防止ならびにいじめ問題に対しチームで速やかな対応をする。	学校生活に関するアンケートや面接週間をはじめとし、いろいろな場面で生徒の変化に気づくようにする。	3	3